ブラケット ディレクシー (PK-11型)

取付説明書

保管用

取読No. HH8VLA09SC-T3A

お客様へ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。 ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。 この説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

上手に使って上手に節電



安全上のご注意

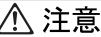
必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように 説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」 内容です。

■お守りいだだく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)





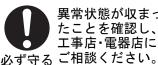
この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

堃쓰

■異常を感じた場合、 速やかに電源を切る



異常状態が収まっ たことを確認し、 工事店・電器店に

■器具を改造したり 部品交換をしない



火災・感電・落下 によるけがのお それがあります。

分解禁止

■ランプは器具表示の ものを使用する



火災・感電・落下に よるけがのおそれ があります。

必ず守る

■布や紙などの燃えやす いものをかぶせない



火災のおそれが あります。

禁止

■照明器具には寿命があります。設置して10年 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は 進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・ 感電・落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」(4ページ) <u> 必ず守る</u> に基づき自主点検してください。

■本体の取り外しは 工事店・電器店に 依頼する



本体の取り外し には資格が必要 です。

必ず守る

■点灯中や消灯直後の ランプやその周辺に さわらない



守らないとやけど の原因となること があります。

接触禁止

■ランプ交換. お手入れの際は、 雷源を切る



通電状態で行う と感電の原因と なることがあり 必ず守る ます。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠警告

■器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う



取り付けに不備があると 火災・感電・落下によるけがのおそれが あります。

必ず守る

■器具表示の指定方向に取り付ける



指定方向以外に取り付けた場合、 火災・感電・落下によるけがのおそれが あります。

必ず守る

■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電の おそれがあります。

必ず守る

■接地工事は、電気設備の技術基準に したがって確実に行う



接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

必ず守る

■次のような場所には取り付けない



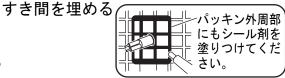
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

・傾斜した場所

- ・取り付け面がパッキンより小さい場所
- ・補強材のない薄い面(ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・浴室などの湿気の多い場所
- ●この器具は壁面取付専用防雨型です。 (防湿型ではありません。)
- ■タイル面など取り付け面に凹凸がある場合は



必ず守る



パッキンと取り付け面とのすき間を防水シールなどで埋めてください。防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に 差し込む



差し込みが不完全な場合、 火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

注意

■温度の高くなるものの上に取り付けない



ガス機器や排気筒の上に取り付けると、 火災の原因となることがあります。

禁止

■調光器と組み合せて使用しない



禁止

調光機能付壁スイッチなどの調光器と 組み合せて使用しないでください。 火災の原因となります。

●調光器の取り外しが必要です。

■付属の梱包材は取り除いて使用する

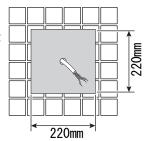


そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

必ず守る

【 施工前のご確認事項

- ■配線についてのご注意
 - ・壁スイッチを設けることをおすすめします。 壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。
- ■取り付け面についてのご注意
 - ・凹凸の大きな壁面に取り付けると 器具裏面から光漏れする場合が ありますので、左記の範囲を 防水シール剤などで平滑にして ください。

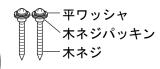


、付属部品の確認

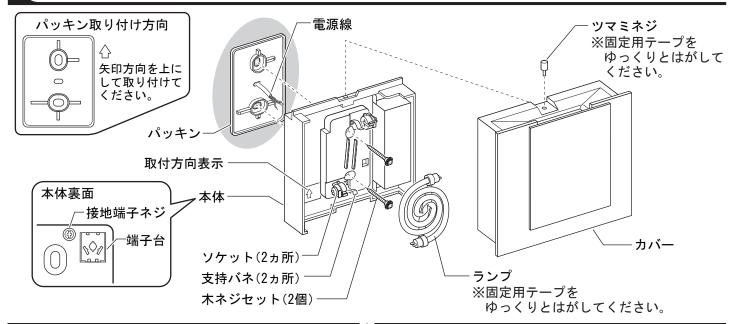
■施工する前にまず付属部品をご確認ください。

□木ネジセット (2個)

(木ネジパッキンを) 切り離して使用し てください。



各部のなまえと取り付けかた



カバーとランプを取り外す

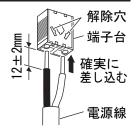
☞ 4ページ「ランプを交換する」手順 1 2 参照

2 パッキンに電源線を通す

3 端子台に電源線を接続する

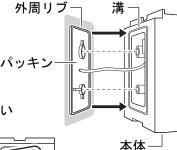
- 適合電線 VVF φ1.6、φ2.0単線
- ・接地端子ネジからD種(第3種) 接地工事を行ってください。

器具の取り替え等で電源線を 外す場合は、マイナスドライ バー等を解除穴に差し込みな がら電源線を引き抜く。



4 本体を取り付ける

①本体裏面の溝に パッキン外周リブを 合わせる。



確認

パッキンがずれていない ことを確認する。



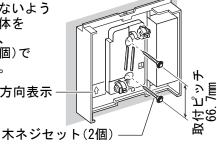






本体をパッキンに確実に取り付ける 守らないと浸水による火災・感電の おそれがあります。

②パッキンがずれないよう 注意しながら本体を 壁面に押し当て、 木ネジセット(2個)で 本体を固定する。

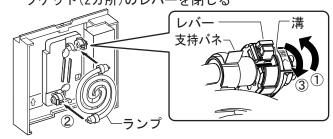


取付方向表示

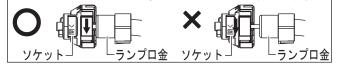
- ・取付方向表示の方向に従って取り付けてください。
- 木ネジに平ワッシャ・木ネジパッキンが取り付いて いることを確認してください。

5 ランプを取り付ける

- ①ソケット(2カ所)のレバーを最後まで開いて 溝が見える状態にする
- ②ランプピンを溝に合わせ、ランプを支持バネに取り付ける
- ③ランプロ金部とソケットを密着させ、 ソケット(2カ所)のレバーを閉じる

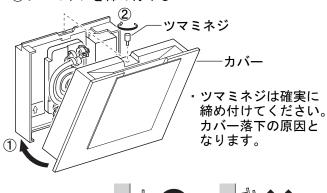


ソケットとランプの間に隙間を空けない ようにして取り付ける ご注意) 点灯しない原因となることがあります。



6 本体にカバーを取り付ける

①カバーの下側を本体に引掛けかぶせる ②ツマミネジを締め付ける





カバーが確実に本体に取り付いていることを確認する。 取り付けが不完全だと浸水の原因となります。

使用上のご注意

- -般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- ・電波の弱い場所(山間部、鉄筋建物内など)では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに画像の乱れや雑音などが発生することがあります。
- ・照明器具のきわめて近くでは、他の機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなることがあります。
- ・冬場など周囲の温度が低い場合、明るくなるまで時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- ・点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- カバーを外した状態で点灯したランプを長時間直視しないでください。目の痛みの原因となることがあります。

ランプを交換する

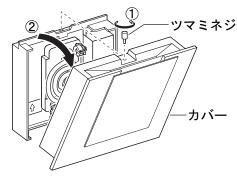
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ・ランプの明るさが低下したり、点滅をくり返したりするようになると寿命です。
- ナショナルスパイラルパルック蛍光灯をお買い求めください。
- ・種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



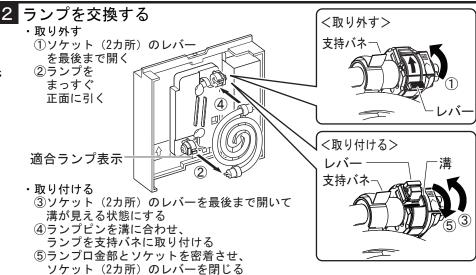
カバーを取り外す

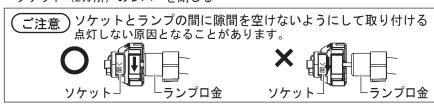
①ツマミネジを取り外す ②カバーの上側から取り外す



3 本体にカバーを取り付ける

₹3ページ 「各部のなまえと取り付けかた」 手順 6 参照





お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的 (6ヵ月に1回程度)に清掃してください。 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- ・アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損のおそれがあります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付 属 ラ ン プ
AC100V	50/60Hz共用	15W	15形スパイラルパルック蛍光灯

※チェック欄が足りない場合は 〈昭明器旦〉安全チェックシート

マスト ファー・ファー・コピーしてお使いください。													
	安全点検項目	点検結果(該当	にはO) / /	処置手順	安全点検項目	点検	結果(記	 	はO) / /	処置手順			
\sim	1.スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。			Orn-バナフトナ	1.購入後、10年以上経過している。								
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。			〇印があるとき は危険な状態に	2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。					〇印がある ときはお買 い上げ店に ご相談 ください。			
1	3. プラグやコードなどが異常に熱い。			なっていますので使用を中止し故障	3. カバーなどに変色・変形がある。								
症状性	4. こげくさい臭いがする。			や事故の防止の為	4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。								
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。			お取り替えを おすすめします。	5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。								
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。				上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。								

取説コード Z361